



2020年10月 1日
第40号

JR 東労組 Yokohama

JR東労組横浜地本

発行人 助川一実

編集情宣担当

ホームページ

<http://www.jreu-yokohama1.jp/>



退職者懇談会を開催しました



9月の退職者懇談会を開催し、相模原運輸区分会（現鎌倉車両センター分会）の竹村勉さんが参加されました。長い間お疲れさまでした。

竹村さんから「右も左もわからない若造が国鉄に入社し労働組合に加入し、自分自身を成長させてくれた。労働組合は賃金をかちとるだけではなく、会社と違った意味でヒューマニズムをもっている。コロナ禍とはいえ、会社の経営も厳しい中で、第2の国鉄改革をやっていくしかない。会社の赤字経営を立て直すのは厳しいが、国鉄改革を担ってきた自分としては、会社に任せるのではなく、労働組合がやっていく。国鉄改革時の実践をしていかななくてはならない。最後に決めるのは自分。東労組運動を担ってほしい」とこの間の思いや国鉄改革を担ってこられた教訓を含め、お話をいただきました。

相模原運輸区分会の中村書記長（現副分会長）から「野球部で20年間、相模原運輸区で4年間ご一緒させていただいた。執行委員会での冷静な意見。レクでは楽しませてくれたり、懐の深い笑顔で接してくれ、その背中を見せてくれた。昭和採用の先輩がいなくなって寂しいが、先輩から引き継いだものを大事にしていきたい」と、長年寄り添った先輩への感謝の言葉をいただきました。

横浜地本は、今後も全力で現場の組合員と向き合い、共に安全で働きやすい職場をつくっていきます。

**JR東労組は、現場で奮闘している組合員に寄り添い
現場の声に基づく運動を、組合員と共に展開していきます！**